



うちのイチ押し!

子育て家庭を応援する

親力アップサイト



ご存じですか??

親力アップサイトには、子育てに役立つ情報がたくさん載っています!

新着情報

主に大阪市教育委員会が主催する、もうすぐ受付開始、または現在募集中の講座の情報などが載っています。

コラム集

「子どもに伝わるほめ方・叱り方」「はじめての幼稚園・小学校・中学校」「発達障がい」「イヤイヤ期攻略法」「おうちで伝える『性』のおはなし」など、さまざまなテーマがあります。

子どもの年齢や、今のお悩みに合わせて、興味のあるテーマがあれば、ぜひ読んでみてください!

過去の講座の様子

これまで実施した講座の様子を紹介しています。「この講座行きたかった!」という講座があれば、読んでみてください!

例) 親子でお片づけ講座・アンガーマネジメント講座・親子で学ぼう読書感想文講座など

もっといろいろな講座を知りたい方へ

いちょうネット(大阪市生涯学習情報システム)では、さまざまな場で行われている、子育てに役立つ講座などを紹介しています。

(<http://www.manabi.city.osaka.lg.jp>より、「講座・イベント」⇒「子ども・子育て・家庭教育」の分野を選択。)

おうちで☆お手軽講座

講座などに来ることが難しい方でも、自宅のパソコンやスマートフォンなどで、気軽に学ぶことができます。

第1弾: 子どもたちのために私たちができること
~子どもがいじめられたら? SOSのサインって?

第2弾: 子どもを伸ばす声のかけ方
(教育コーチングの基本)

「はーと&はーと」絵本(デジタルブック版)

大阪市教育委員会が制作した「はーと&はーと」絵本のうち、「ええぞ、カルロス」をデジタルブック版にしました。ちょっとした待ち時間や電車の中などでも、お子さまと一緒に見ていただけますので、ぜひご覧ください☆

相談窓口

子育てや教育、児童虐待、ひとり親家庭に関する相談などの窓口を紹介しています。

「親力アップサイト」



<http://www.city.osaka.lg.jp/kyoiku/page/0000121316.html>

お問合せ 大阪市教育委員会事務局生涯学習担当

☎06-6539-3346 ☎06-6532-8520

おおさか歴史探訪 120

大阪の史跡や歴史資料を毎月連続でご紹介します。



ながら 長柄橋 — 名橋のレジェンド —

淀川に架かる現在の長柄橋は、中央部の約150m部分が路面から上方に突出したアーチになっていて、その両サイドのアーチが籐カゴの取っ手のように内側に傾いたかたち(バスケットハンドル型)をもつ珍しい橋です。この橋の2代前の橋は、明治29(1896)年から着手された淀川改良工事にともなって新淀川に架かる橋の第1号として明治42(1909)年に架設され、その時「長柄橋」と命名されました。実はこの「長柄橋」は大変由緒ある名前で、清少納言の『枕草子』にも「橋はあさむつ橋 長柄の橋…」と登場するものなのです。

かつての長柄橋がいつどこに架けられていたのかについては不明なところもありますが、淀川の支流である旧中津川に架かっていたものと推測され、国の正史である『日本後紀』にある記述から弘仁3(812)年に造られたと考えられています。しかし、架橋後、約40年で廃絶し、その後再建されることはなかったようです。

でもなぜこの橋が平安貴族たちにとって有名な橋となったのかといえば、京と難波を結ぶ主要な交通路にある長大橋であったことに加え、「長柄の人柱伝説」の存在があるからと思われる。その伝説とは、長柄橋の架設が大変な難工事で、解決策を提案した地元の長者であった巖氏が、その提案がもとで人柱として水底に沈められることになる、という話です。これが「鳴かずば雉も射られざらまし」のことわざとなっていったようです。淀川区の大願寺には、人柱ゆかりの仏像等があり、隣接する場所には、巖氏を偲んで巨大な顕彰碑が建立されています。

(大阪市教育委員会 文化財保護課)



現在の長柄橋



長柄人柱の石碑